

2020年3月期 決算補足説明資料



株式会社アドバネクス

2020年7月6日

本資料は2020年3月31日現在のデータに基づいて作成されております。
本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、予告なしに変更されることがあります。

1. 2020年3月期 連結業績概要
2. 2021年3月期 連結業績予想

1-1. 2020年3月期連結業績概要

(単位：百万円)

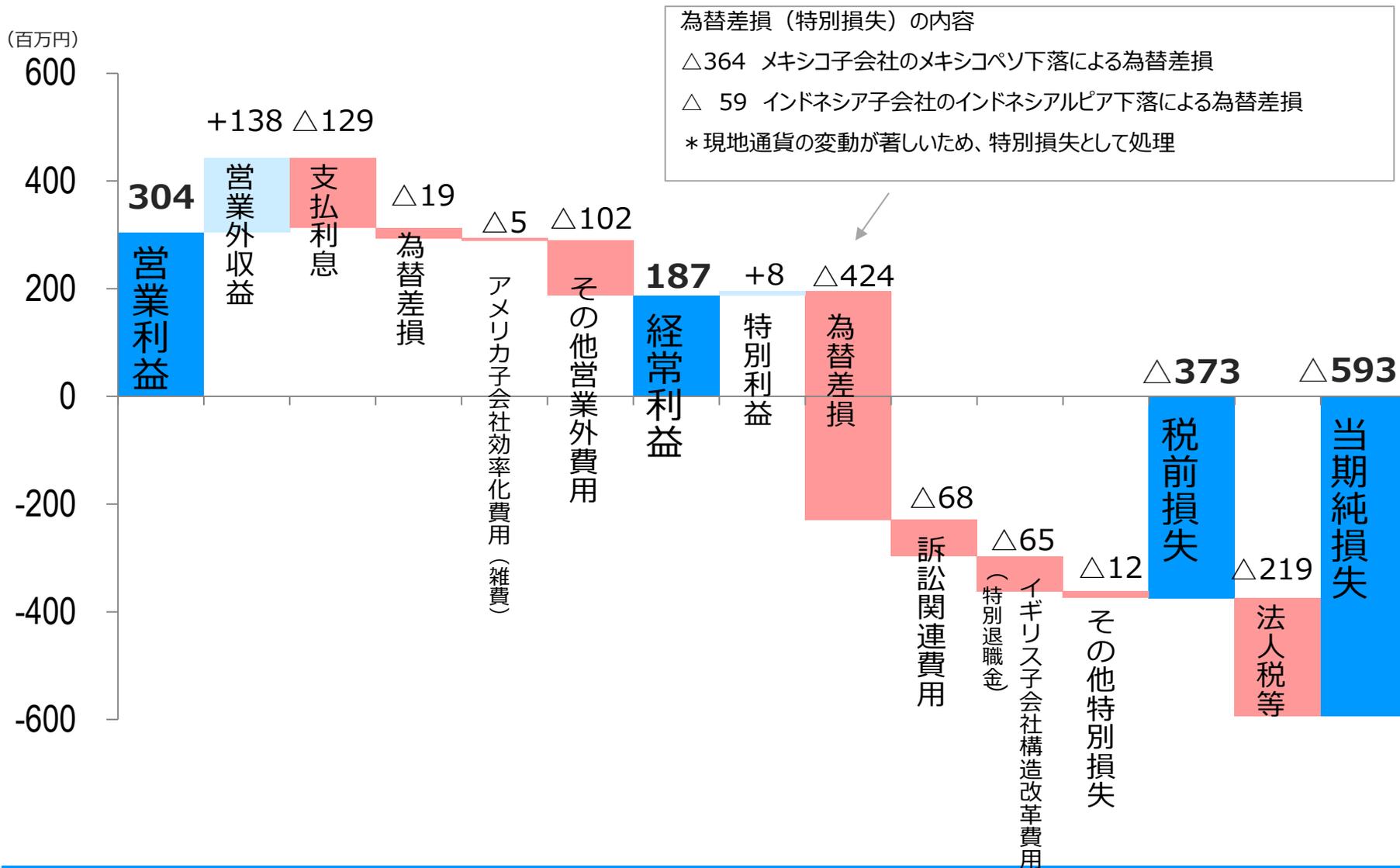
	2019/3期	2020/3期	前期比増減額	前期比増減率
売上高	20,967	21,280	313	1.5%
営業利益	66	304	237	357.6%
営業利益率	0.3%	1.4%	-	-
経常利益	69	187	118	169.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△107	△593	△485	-

19年3月期レート： 1 US\$ = 110.7円

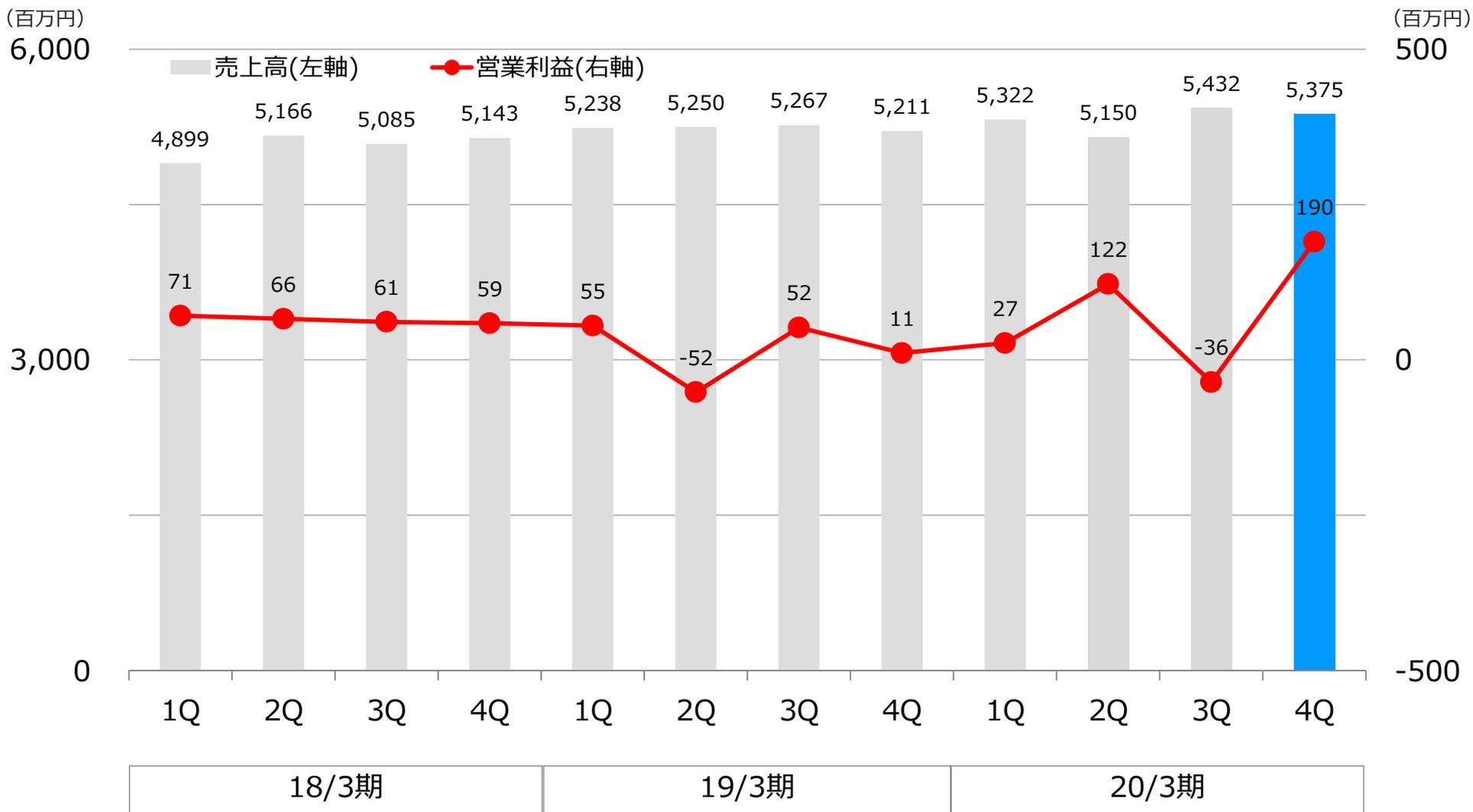
20年3月期レート： 1 US\$ = 109.1円

- 売上高は、米中貿易摩擦による中国市場の減速、OA機器向けの減収、新型コロナウイルスの影響などがあったが、自動車向けが堅調に推移したことから前期比増収
- 営業利益は、今期から稼働したチェコとインドの新工場がいわゆる“創業赤字”で新たな負担となったが、日本が黒字転換し、イギリスの収益が改善したことから前期比増益
- 経常利益は、チェコ工場への設備移管やアメリカ工場統合など効率化のための営業外費用が発生したが前期比増益
- 上記段階利益に加えメキシコペソやインドネシアルピアの著しい下落による為替差損、イギリス工場統合に係る構造改革費用および訴訟費用などの特別損失の発生により親会社株主に帰属する当期純損失は593百万円

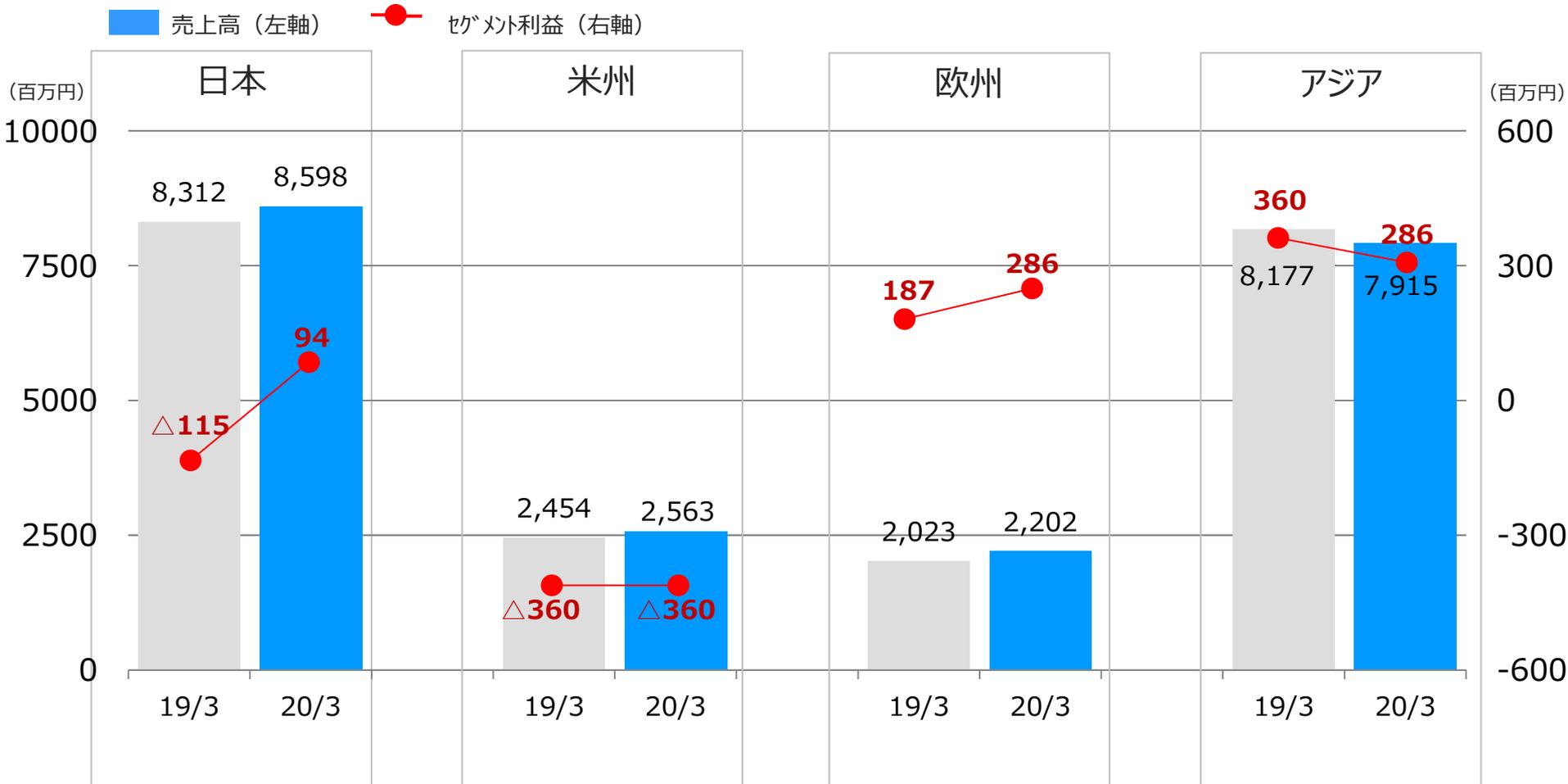
1-2②. 連結業績のポイント補足



1-3. 連結売上高・営業利益推移



1-4. 所在地別売上高・セグメント利益



+ 自動車向け売上増加
- OA向け売上減少

+ 医療向け売上増加
- インフラ・住設向け売上減少
- メキシコの維持費用増

+ 航空機向け売上増加
- チェコの立上げコスト

- コロナによる稼働停止・需要減
- OA向け売上減少
- 米中貿易摩擦による中国減速
- インドの立上げコスト

19年3月期レート： 1 US\$ = 110.7円

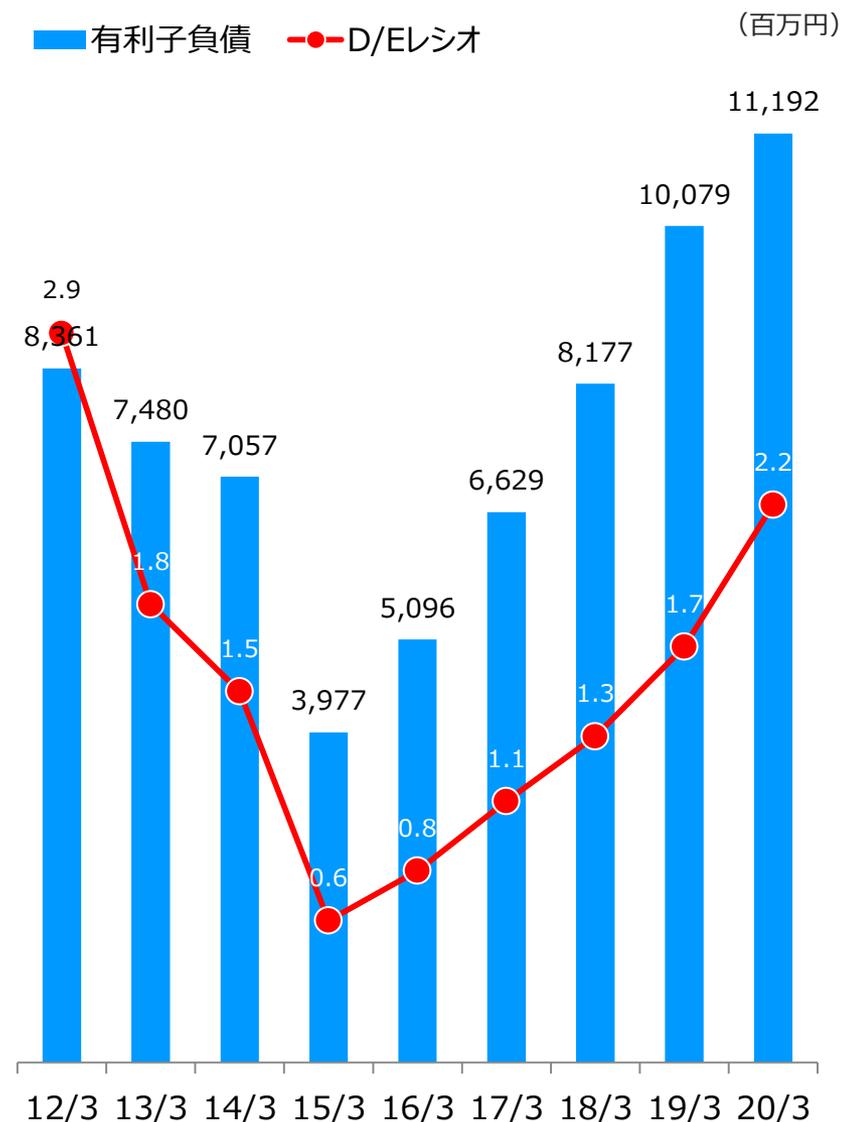
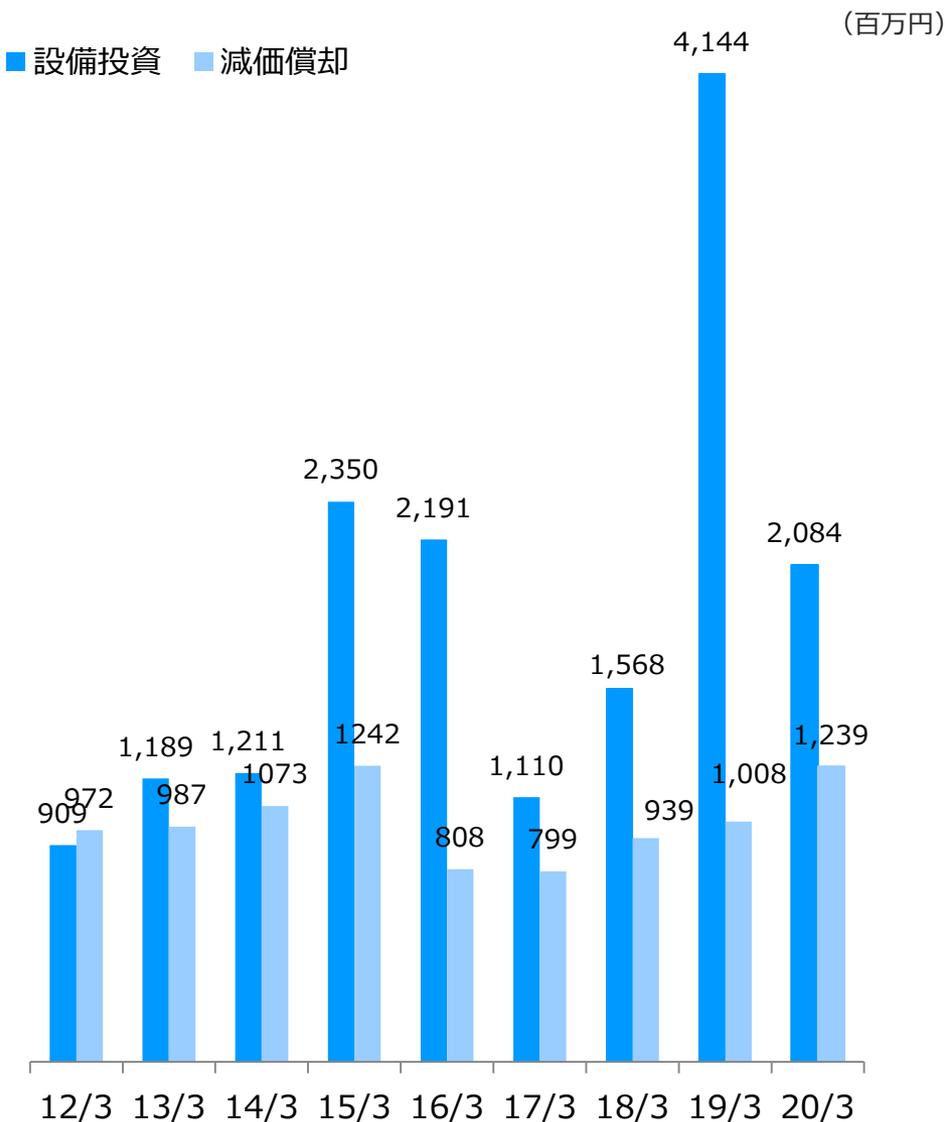
20年3月期レート： 1 US\$ = 109.1円

1-5. 連結市場別売上高

(百万円)

	19/3期	構成比	20/3期	構成比	増減額	増減率
自動車(輸送機器)	10,047	47.9%	10,784	50.7%	737	7.3%
OA機器	3,425	16.3%	2,966	13.9%	△459	△13.4%
医療機器	1,847	8.8%	1,859	8.7%	12	0.6%
精密機器	1,054	5.0%	924	4.3%	△130	△12.3%
航空機器	710	3.4%	914	4.3%	204	28.7%
インフラ・住設	850	4.1%	747	3.5%	△103	△12.1%
AV・家電	641	3.1%	570	2.7%	△71	△11.1%
情報通信機器	601	2.9%	548	2.6%	△53	△8.8%
その他	1,792	8.5%	1,968	9.2%	176	9.8%
合計	20,967	100.0%	21,280	100.0%	313	1.5%

1-6. 設備投資・減価償却・有利子負債



1. 2020年3月期 連結業績概要
2. 2021年3月期 連結業績予想

(新型コロナウイルスの影響が読み切れないことから
通期業績予想の開示は控えさせていただきます)

ADVANCEX

(お問い合わせ先)

株式会社アドバネクス
総務部広報IR課

TEL : 03 - 3822 - 5865

Email : tsutomu_kumaki@advanex.co.jp

URL : <http://www.advanex.co.jp>